



曾木の子

ホームページ <http://www5.synapse.ne.jp/es-so/>

学校便り No.9
令和8年1月15日(木)発行
伊佐市立 曾木小学校
TEL:25-1152/FAX:25-1162
伊佐市 大口曾木 1753 番地

健やかな年になりますように

曾木小学校 校長 川畑由美子

あけましておめでとうございます

2026年(令和8年)を迎えました。

2学期の終業式で子供たちに「除夜の鐘」の話をしました。きっと大晦日の除夜の鐘とともに、108の煩惱が消え、新しい気持ちを取り込み、新しい年がよい年になるようお願い新年を迎えたと思います。

さて、今年は60年に一度の「丙午」(ひのえうま)の年です。

実は、わたしは「丙午」年生まれと同学年です。幼い頃から私たちの学年は人数が少なく、中学生の頃はクラスが他学年に比べ、1クラス少なかったのです。親から「丙午の年に生まれた女の子は気性が激しく夫を食い殺す」からと聞いたものでした。どうやら、このような俗説を信じ、この年の出産を控えたと思われる。実際、1966年の丙午の年には出生数が大幅に減少する社会現象も起きています。しかし、そのようなことはなく、現在は根拠のない迷信だと認識されているようです。しかし、迷信とは人の運命や人生を左右するものだと思いが、そこが人間の弱さなのかもしれませんね。

60年を経た「丙午」の年は、勢いとエネルギーに満ちて活動的になる年とも考えられています。令和7年の勢いを継続しつつ、令和9年度の150周年へのつなぎとなるようエネルギーを蓄え、益々小学校、校区が活気あふれる年になるようがんばっていききたいと思います。

皆様の2026年が豊かで幸多き年になりますようお願い、今年も学校へのご理解、ご支援を賜りますようよろしくお願い申し上げます。

2学期を振り返り、3学期にみんなで取り組んでいきます。



曾木小ブログ

- どこでも誰にでもあいさつ・・・子供たちのあいさつ(明るく・いい笑顔で・先に・続ける)がこのキャッチフレーズを意識したあいさつに変わってきています。これからは、どこでも、誰にでもあいさつができる姿をめざします。
- じっくり読書・・・昨年と比較し子供たちの読書冊数が大幅に増えています。図書室に通う子供たちも多く見かけます。これからは、該当学年に合う絵本や物語も選ぶ・じっくり読む姿をめざします。
- 該当学年の学習の定着・・・2学期の子供たちの姿[かけ算九九を覚えた、漢字テストで100点がとれた、都道府県テストで合格した、学力調査で問題が解けた・・・]から、努力の成果が表れたときの子供たちは、目が輝き、自信に満ちあふれ、両手を突き上げ喜ぶ表情を見せます。子供たちは、できるようになりたいという思いを常にもっています。これからは、4月の進学・進級を見据え、該当学年の学習内容の定着に取り組めます。できた!わかった!やったあ!の姿をめざします。

家庭でも宿題の確認、学習用具の準備、早寝・早起き、メディア9時OFF等へのご協力をお願いします。

新学期が始まりました

1月8日(木)に3学期の始業式を行いました。

児童代表で、2年生の古城花怜さんがあいさつをしました。花怜さんは、苦手なことも最後まであきらめずに努力することが大切だということと、俳句作りが好きなので、これからもたくさん作りたいということを発表しました。学校長は、あいさつ・読書、学習の定着についての話をしました。あいさつは、「ど・す・こ・い大作戦」の合言葉のもと、子供たちと一緒にもっと良い挨拶にしていきます。

今年も、曾木小学校をよろしくお願いいたします



地域の応援を力に！校内持久走大会

12月13日に校内持久走大会を実施しました。1・2年生は700m、3・4年生は1100m、5・6年生は1400mを走りました。子供たちは、本番に向けて体育の時間や、朝の活動に校庭を走り、たくさん練習してきました。当日は、曾木校区の富永裕之助さんに伴走をしてもらいました。沿道から送られる保護者や地域からのたくさんの声援を受けて、子供たちは自分たちの力を思う存分発揮しました。その結果、3週間前の試走からタイムを大幅に縮めることができました。保護者や地域の方に見守られながら、子供たちが最後まであきらめずに走る姿が印象的でした。本当にたくさんの応援ありがとうございました。

各学年の1位

| | | | |
|----|------|----|------|
| 1年 | 武 怜生 | 4年 | 恒吉結斗 |
| 2年 | 橋田 陸 | 5年 | 梨木啓斗 |
| 3年 | 石井良昂 | 6年 | 森園陽斗 |



学校生活アンケートについて

【良かった】

- ・友達を大切にしている(児童)
- ・先生は話や意見を聞いてくれる(児童)
- ・友達と一緒に問題に取り組んだ(児童)
- ・子供の相談にのったり話を聞いたりしている(保護者・職員)
- ・子供が楽しんで学校に行っている(保護者・地域)
- ・職員は分かる授業に取り組んでいる(地域)
- ・子供たちが地域行事に参加している(地域)

【改善が必要】

- ・本をあまり読んでいない(保護者)
- ・丁寧な言葉遣いができていない(保護者)
- ・好き嫌いなく食べることができなかった(児童)
- ・学習習慣の定着をさせることができなかった(職員)

この結果をもとに、特にあいさつ(言葉遣い)や読書・学力向上に力を入れていきます。あいさつについては、いつでも、どこでもできるように、読書は、できるだけ物語などの読み物を読むように、学力向上では、学習したことはしっかり復習する習慣をつけられるようにさせていきたいです。

今後も、曾木の特色を生かした曾木小ならではの教育をして地域と連携を図りながら、より一層豊かな心を育む教育に力を入れていきます。

1月後半～2月の行事予定と目標

【1月】

- 13日(火)～14日(水) 鹿児島 学力・学習状況調査(5年生)
- 21日(水) 5時間授業(小中一貫合同研修会)
- 26日(月) 火曜校時
- 27日(火) 3・4年研究授業(道徳)月曜校時
- 28日(水) 大口中央中入学説明会(6年生)

【2月】

◎ 学力向上強調月間

- 10日(火) クラブ活動見学 2年生
- 12日(木) 新1年生入学説明会(午後)
- 13日～19日 ※そっとギュッと週間
- 17日(火) たてわり給食
- 26日(木) 授業参観(なわとび大会) PTA総会・学級PTA
- 27日(金) お別れ遠足・6年生を送る会

井戸端マルシェで梅干し販売

12月20日にひまわり福祉会の主催で、井戸端マルシェが開催されました。当日は、本校の3・4年生が、地域の方と一緒に作った梅干しを販売しました。今年は、たくさんの梅干しができたので、約120セット用意して行きました。子供たちが、大きな声で販売を呼びかけると、梅干しは飛ぶように売れ、30分ほどで完売しました。

地域の皆様、ご協力ありがとうございました。



新しい職員の紹介



元気いっぱいの曾木の子どもたちから、いつもパワーをもらっています。これからも、子どもたちの心と体の健康を見守ってまいります。よろしくお願いいたします。

☆養護教諭 宝満 愛(ほうまんあい)